学校だより第１２号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL ０４３－２４７－８５００
令和２年１０月１６日発行

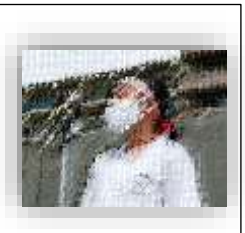
学校の良さ

校長　川﨑　康範

令和２年度も前期が終了し、３日間の秋休みを挟んで後期が始まりました。前期は４か月ほどしかなかったのですが、その中でもいろいろなことが起き、多くのことに取り組み、稲浜中学校の先生方と生徒達の総力を挙げて学校生活を前に進めてきました。しかし、生徒達にとって本当に楽しかった思う出来事や自分自身の成長を実感できる場面は、あまり多くなかったように思います。その中で、今年度初めての学校行事として１０月３日（土）に実施された体育祭は、生徒達が精一杯に歯を食いしばって競技している姿を見ることが出来て本当に嬉しく思いました。また、保護者の皆様に生徒達の本気を見ていただけたことは大きな喜びであり、学校で元気に活動している姿を見ていただき安心していただけたのではないかと思います。「学校は良いなあ！」と生徒達も実感してくれたのではないでしょうか。新型コロナ過の中で取り組んでいる「新しい学校の生活様式」の中でも少し光明が差してきたように思います。

学級対抗リレー激走の様子

令和２年度　体育祭実行委員長　３年Ｂ組　鵜澤　真子さん閉会式の言葉



皆さん、体育祭お疲れさまでした。勝った紅組の皆さん優勝おめでとうございます。今年の今年の体育祭のスローガンは「初舞台 ～ 自分たちの思いを込めて ～ 」でした。皆さんは、新型コロナ過の中で体育祭に精一杯に取り組むことができましたか。しっかりと思い出に残るものとなりましたか。笑顔で悔いなく終われていますか。私は今回の体育祭はとても不安でした。練習時間や練習回数も圧倒的に例年より少なく、大丈夫だろうかと思うこともありました。また、競技内容もかなり縮小した規模の体育祭でした。応援団もミニ綱引きも棒倒しもありません。自分としては、あってほしかったです。しかし、それでも実施できて良かったと思います。今年の行事はこれが最初で、三年生にとっては最後の体育祭でした。しかし、皆さんもスローガン通りに「初舞台」である体育祭に、自分たちの思いを込めることができたなら私は体育祭が成功したと思います。

生徒会役員選挙・新旧役員引継式

１０月８日（木）に生徒会役員選挙が行われました。この選挙も例年と違い体育館での演説、選挙はできず、テレビ演説を行った後に各階での投票という形で実施されました。選挙の結果、次の７名が新生徒会本部役員として信任又は当選いたしました。また、１０月１２日（月）には前期始業式後に生徒会本部役員・専門委員会委員長・部長会代表の引継ぎ式が行われ、新役員には任命書、前役員には感謝状が渡されました。

前生徒会長　３年Ａ組　M.K　さん

私は約２年間で副会長と会長を経験しました。これは私の中学校生活の中で大きなものとなっています。それでも生徒会活動では、大変だったことがたくさんありました。昨年、先輩方から仕事を受け継ぎ、さっそく活動してみると思い通りにならず悔しかったのを覚えています。ハプニングがあったり、次々とミスが見つかっていき、ネガティブになりそうな時がありましたが、フォローしてくれる仲間の存在が大きかったです。専門委員長、学年生徒会の人達はもちろん、大勢の人が参加し、協力し、楽しんでくれたおかげで成功したことが多くあります。本当にありがとうございました。

新生徒会を担う２年生の皆さん。次は皆さんの番です。まだ２学年で実感がわかない人もいると思いますが、先生方や先輩に期待され、後輩からもいろいろと聞かれるのが２年生です。２年生という立場は、サンドイッチに例えるならば味を決める中身です。稲浜中の中身を充実させて、今までにない良い味わいのサンドイッチを作り上げてください。

１年生の皆さん、あと半年で先輩になります。元気な挨拶を私に返してくれました。ぜひ、持ち前の元気な挨拶を伝えて行ってください。

最後に３年生の皆さん、全力で取り組んでくれてありがとうございました。何事にも全力で活動してくれた委員会活動が稲浜中のすごいところです。課題は挨拶です。あと半年にできるだけ多くの伝統を伝えられるようにしましょう。

新生徒会長　２年Ｂ組　N.M さん

私はこの学校を自主性があり、活気あふれる稲浜中にしていきたいと思います。自主性とは、ある事柄に対して誰かに指示される前に、自分で考えて率先して行動に移すことです。自主性をもって行動することは自分ためになり、人のためにもなります。例えば挨拶です。私たちの改善点である挨拶も自主性をもつことで「自ら」のあいさつが身に付くようになるからです。次に「活気ある稲浜中」と初めに話しましたが、「活気あふれる学校」とは、私は「笑顔で過ごせる学校」に稲浜中をしていきたいと思います。そのために私が取り組みたいことは、次の二つです。

一つ目は、笑顔を増やせるような楽しい企画を考え実施することです。生徒会メンバーで協力し、アイディアを出し合い最善の結果を出せるように全力で頑張ります。皆さんにも「意見箱」を活用してもらい、皆さんの意見を取り入れていきたいです。

二つ目は、地域とのコミュニケーションです。先日行われた体育祭がそうですが、地域の方々の信頼と協力があり開催される行事もあります。日頃からの挨拶など信頼と信用を継続できるように絶やさず行っていきましょう。

皆さんのご協力を、よろしくお願いいたします。

新人戦の結果

サッカー部　１回戦　稲浜中　●　４－７　おゆみ野南中

野　球　部　１回戦　稲浜・稲毛付属中　○　７－０・２回戦　●　４－５　千城台南・千草台

陸上競技部　１年生女子１００m第２位　N.Ｓさん（県大会出場 準決勝進出）

テ ニ ス部　２回戦進出　N.O（2C）・I.K（1A）ペア

バスケットボール部　１回戦　○ 稲浜中―高浜中・２回戦 ● 稲浜中―花見川中

バレーボール部　１回戦　● 稲浜中　０－２　稲毛中

「 新部長としての決意 」　　部長会長・サッカー部長　２年C組　R. Mさん

サッカー部の新部長になって、これから頑張っていきたいことが二つあります。一つ目は、チーム内での上下関係をつくらないことです。もちろん先輩、後輩の関係は学校生活では大切だと思います。しかし、試合で先輩に遠慮をしてプレーに影響が出てしまうと思います。部長という立場も決して偉いわけではなく、みんなをまとめて態度で引っ張っていくのが部長だと自分は考えます。練習の時に「ゴールを運んで」と指示を出すだけではなく自分から動いて「ゴールを運ぼう」と言えるようにします。二つ目は、先生方、保護者の方だけではなく、他の部活からも応援してもらえるように練習やあいさつなどに全力で取り組み、稲浜中学校の部として恥じない行動を取れるように頑張っていきます。